

年度自主防災組織等育成事業計画書

1 事業名 自主防災組織等育成事業

2 事業内容 (整備する資機材の名称と数量を記入)

資機材区分	整備資機材名称	数量	分類
			新規 増強 更新

資機材区分	対称となる資機材 (例)
本部用資機材	テント、簡易テント、机、いす、ホワイトボード
収納器具	防災倉庫 (金属製)、消火器収納箱、工具箱、資機材収納箱
消火用具	消火器、三角バケツ、バケツ、可搬式動力ポンプ、消火用ホース、組立式簡易水槽
救出救護用具	工具類、ロープ、パール、ジャッキ、チェーンソー、梯子、脚立、チェーンブロック、可搬ウインチ、とび口
運搬用具	リヤカー、一輪車、台車、担架、車椅子、自転車、おんぶ紐
電気器具	発電機、可搬型ソーラー発電機、延長コード、ポータブルバッテリー、感震ブレーカー、ヘッドライト
照明用具	カンテラ、ランタン、懐中電灯、ローソク、投光器、三脚 (投光器用)
炊飯用具	釜、鍋、かまど、やかん、はんごう、食器類、カセットコンロ
飲料水用具	ポリタンク、ろ水機、飲料水袋
衛生用具	簡易トイレ、消毒用噴霧器
情報関係用具	メガホン (拡声器)、テレビ (情報収集用) ラジオ、無線機 (小型電力型トランシーバー、放送設備)
救急用品	三角巾、救急鞆、応急手当用具
安全用具	ヘルメット、防災頭巾、防塵マスク、防塵メガネ、旗 (避難用)、腕章、ベスト、雨具、長靴、作業用手袋
その他	毛布、アルミブランケット、ビニールシート、防災シート、水中ポンプ、土嚢袋、燃料缶、パーテーション、その他市長が特に必要と認めるもの

※感震ブレーカーについて

補助の対象とするのは、自治会に加入している全世帯を対象として設置する場合のみです。実績報告の際には、全世帯への設置が確認できる書類を提出してください。

注：備蓄食料、飲料水 (ペットボトル等)、乾電池、ガスボンベ (カセットコンロ用) 等の消耗品は対象となりません。